

竹富町 ICT 活用計画及び達成状況を踏まえたフォローアップ計画

各年度における ICT 活用の目標値及びその達成状況を踏まえたフォローアップの内容について記載する。

1. ICT 活用について

(1) 2020 年度の状況について

小学校及び中学校の全学年において ICT 機器活用状況は以下のとおり。

①電子黒板・・・1週間に1～2回以上または1日に1～2回以上

②生徒用端末・・・1ヶ月に1～2回程度またはそれ以下

(2) 目標

2020 年度 年度内に全小・中学校、全学年に1人1台分の端末を整備

2021 年度 全学年、各クラスにおいて、以下の活用目標とする。

①電子黒板・・・1日に1～2回以上

②生徒用端末・・・1週間に1～2回以上

2022 年度 全学年、各クラスにおいて、以下の活用目標とする。

①電子黒板・・・1日に1～2回以上

②生徒用端末・・・1日に1～2回以上

2. 臨時休校等における ICT を活用したオンラインによる学習支援について

(1) Web 会議システムを利用した朝の会（健康観察等）を実施

(2) 学校ホームページに専用ページを設け、学習用動画の紹介と課題を配信

(3) 学習支援ソフト等を用いて課題の配信・回収・レビューを実施

(4) 感染症による休校時等においては、1日2単位時間を目安に、現在教育用に無償で提供されている学習用ツール等を活用した同時双方向の遠隔・オンライン授業の実施

(5) 家庭の端末利用を基本とし、端末が整備されていない家庭に対しては、整備した1人1台端末を貸与して対応

3. 指導体制の強化や働き方改革（校務の効率化）への対応について

(1) ICT 支援員を以下の予定で配置し、授業支援、校務支援、環境整備、校内研修等のサポートを行う。

2020 年度 6校に1人（13校に2人配置）

2021 年度 4校に1人（13校に3人配置）

2022 年度 4校に1人（13校に3人配置）

(2) デジタル教材を教員間で共有したり、授業では端末を使って児童に共有し

たりすることで、授業準備や授業中の負担を軽減。

4. 達成状況を踏まえたフォローアップについて

- (1) 各年度終了後、各学校の活用状況を取りまとめて公表する。目標未達成の学校については、ICT 支援員等による ICT 活用に関する校内研修会を実施する。
- (2) 各年度の教員の ICT 活用指導能力調査の結果を踏まえて、教員を対象とした研修を実施する。

5. 本計画の取り扱いについて

- (1) 本計画は、教育委員会会議に諮ったうえで、竹富町教育委員会のホームページ等で公表する。